

なすしおばら ボランティアセンター情報誌

平成29年7月20日号

音訳ボランティアグループ合同

～笑顔あふれるカラオケ交流会～



6月28日（水）大田原市にあるカラオケスタジオで、目の不自由な方たちのために「広報なすしおばら」や「社協だより」を音訳し『声の広報』として届ける活動をしている音訳ボランティアグループ（黒磯地区の「のびる会」・西那須野地区の「くさのみ」・塩原地区の「かっこうの会」）が、リスナー（声の広報利用者）とのカラオケ交流会を行いました。この日は、総勢41名が集まり、カラオケや食事会を通じて交流を図り、ボランティア同士の交友も深めていました。今回、初めてカラオケスタジオを利用しての交流会でしたが、リスナーさんから「足元から直に自分の歌う声が聞こえ、とても歌いやすかった」との感想もありました。最後にはボランティアとリスナーが手をつないで「上を向いて歩こう」を合唱し、笑顔あふれるカラオケ交流会となりました。

ボランティア活動紹介

～うすゆき草～

5月19日（金）、レクラン那須塩原で、『うすゆき草』による初夏コンサートが行われました。『うすゆき草』は、オカリナの演奏で施設を訪問しているグループです。この日は、8名で訪問し利用者さんの前で演奏をしました。演奏が始まる前からプログラムを見て歌っている方もいて、登場前からとても待ち遠しい様子でした。オープニングは「エーデルワイス」から始まり、10曲の演奏でしたが、みなさん歌詞カードを見ながら元気に歌っていました。ラストは「夕焼け小焼け」で締めくくりとなりました。約1時間のコンサートが、あっという間に感じるほど、オカリナのメロディに癒されたコンサートとなりました。



～託児ボランティア～



6月8日（木）、三島公民館主催の講座『ひよこの会』の託児ボランティアにボランティアセンターに登録している6名の方が参加しました。これは、『ひよこの会』保母グループの方と託児ボランティアが一緒に託児をする活動で、毎年受けている依頼ということもあります。経験豊富なボランティアさん達が活躍しています。この日は、今年度初めての『ひよこの会』ということもあり、保母グループの方と託児ボランティアが自己紹介をしてからの活動となりました。お子さん達が部屋に入つて来ると皆さん笑顔で出迎え、おもちゃ遊びや滑り台、DVD鑑賞などそれぞれのお子さんに温かく接していました。今回、新たに2名の方が参加し、ベテランのボランティアさんと交流を図りながら託児をしていました。託児ボランティアに参加したい方は、お気軽にボランティアセンターへお問い合わせください。

～とんぼの会～

6月4日(日) 那須野が原ハーモニーホールで開催された“元気の出る子育て支援講演会 with ママと赤ちゃん”の会場準備と託児のお手伝いにとんぼの会から4名参加しました。この日は、ボランティアセンターに登録しているボランティアさん5名も参加し、他のスタッフの方たちと一緒に楽しい活動になりました。主催者の方は、「例年に比べ、とても手際良く会場準備も終わり、託児もボランティアさんに頑張っていただいたお陰で、来場した方が充実した時間を過ごすことができました。」と話していました。



風船を持ってにっこり(^^)



風船プールで子供たちとのひととき

6月17日(土) 黒磯駅前で開催された“キャンドルナイト”にとんぼの会から7名参加しました。会場の設営や、キャンドル作り体験コーナーで来場されたお客様に作り方を説明したり、綿あめ作り、セレモニーの司会を務めたりと、大活躍でした！！また、一日を通して地域の方たちと交流を深めることができ、とても充実した活動になりました。この日は、とんぼの会 OB1名も参加し後輩たちと活動を共にしてくれました。



キャンドル作りの合間にハイポーズ！



司会姿も素晴らしい！！

とんぼの会では、一緒に活動してくれる仲間を随時募集しています。高校生であれば、どなたでも入会できます。ご質問等や問合せは、お気軽にボランティアセンターまでご連絡ください。

《イベント③》～ 第37回 ふれあい広場～

ハンディがある人、ない人、子どももお年寄りもすべての人が一堂に会し、お互いを理解し合い仲間意識を高めるためのイベントです。ぜひご参加ください。

《日 時》 平成29年9月23日（土） 9時30分～14時30分

《場 所》 那珂川河畔公園 自由広場

《内 容》 各コーナーは10時から開始します

◆模擬店コーナー 焼きそば、クッキー、手作りカレー、シフォンケーキ、手打ちそばなどの販売

◆遊びコーナー 輪投げ、ディスクゴルフなど

◆ステージコーナー 各団体の踊りや太鼓の演奏
なすっこ踊隊によるよさこい

◆ふれあいゲーム 誰でも参加OK！
スタンプラリー、じゃんけんゲーム
景品もあります！！

◆各種相談ブースもあります

◆参加団体同士のコラボ企画もお楽しみに♪

《問合せ先》 那須塩原市社会福祉協議会黒磯支所

TEL 0287-63-3868 FAX 0287-63-3518



《イベント④》 音訳ボランティアをやってみませんか！

～ 音訳ボランティア養成講座～

見えない・見えにくい方々のために、市の広報や議会だより、社協だより等を音訳するボランティアをやってみませんか！

音訳の基礎やパソコンによる録音及び編集技術の基礎を学ぶ講座です。

ボランティア初心者大歓迎！ぜひ参加してください！

《日 時》：平成29年10月2日（月）～（全5回）13時30分～16時30分

日 程	内 容	講 師
10月2日（月）、4日（水）	音訳の基礎	坂本清江氏
10月6日（金）、10日（火）、13日（金）	録音・編集の基礎	のびる会

《会 場》：いきいきふれあいセンター

《対 象》：市民（録音・編集を行いますのでパソコンを使える方一文章を作れる程度で可）
※パソコンが使えない、苦手な方はご相談ください。

《定 員》：10名

《申込期間》：平成29年9月1日（金）～9月15日（金）

《申 込 み》：電話または直接ボランティアセンターへお申し込みください。

《申込・問合せ先》：那須塩原市ボランティアセンター TEL・FAX 0287-73-0073

《参 加 費》：無料

お知らせ掲示板

《イベント①》 子どもたちに読書の楽しみを！

～ マルチメディアディジタル体験会 ～

マルチメディアディジタルとは、さまざまな障がい（視覚、聴覚、知的、学習など）のため、通常の本を読むことが困難な子どもたちのために作られたデジタル図書です。

体験会では、幼児から高学年まで利用できる『わいわい文庫』を体験します。

自宅にパソコンがあれば簡単に利用できますので、障がいのあるお子さんと保護者や日本語を学習している外国のお子さんと保護者、学校や施設の先生方、マルチメディアディジタルに関心のある方でしたらどなたでも体験できます。

説明は数分、簡単な操作で体験できます。

いろいろなタイトルの文庫があるよ！

- 《日 時》 8月19日（土）黒磯図書館
20日（日）西那須野図書館
27日（日）塩原図書館
10時～14時の間いつでも
(予約不要、30分あれば体験できます)



こぐま社 (6分)



福音館書店 (4分)

《参 加 費》 無料

《問合せ先》 那須塩原市ボランティアセンター TEL・FAX 0287-73-0073

《主 催》 アイサポート那須

《イベント②》 夏のひとときをバリアフリー映画で楽しみましょう！

～ バリアフリー映画体験会 ～

◇目の不自由な方には、副音声付き！耳の不自由なの方には、字幕付き！

◇障害のある方も、そうでない方も気軽に楽しめる映画体験会です！

- 《日 時》 平成29年7月30日（日）10時～13時
《場 所》 いきいきふれあいセンター 3階 視聴覚室

- 《参 加 費》 大人300円・小人100円（昼食代として）
※映画のみ参加の方は、参加費無料・申込不要

- 《内 容》 ◇映画後昼食を食べながら意見交換会
などを行います。
◇一般の方は、アイマスクを付けて体験も
できます。

- 《申 込 み》 電話・FAX または直接ボランティアセンターへ
お申し込みください。

◇締め切り：平成29年7月28日（金）

《申込・問合せ先》 那須塩原市ボランティアセンター TEL・FAX 0287-73-0073

《主 催》 アイサポート那須

映画『母と暮せば』



山田洋次監督作品

助成金情報

助成金等の申込方法や応募条件・助成金などの詳細は、助成団体のホームページをご覧いただかずか直接助成団体へお問い合わせください。

締切

12/25

受付中

平成29年度栃木県地域福祉振興基金

(栃の実基金)による災害支援活動助成事業

助成団体 栃木県社会福祉協議会

対象団体 市町社協および民間非営利団体
(住民団体、ボランティア団
体、NPO 法人、グループ等)

対象事業 災害支援のボランティア活動

◆被災地における復旧支援活動、
生活支援活動 など

助成額 1 団体あたり年間上限10万円

問合せ先 栃木県社会福祉協議会
地域福祉・ボランティア課
TEL 028-622-0525

[http://www.tochigikenkyo.jp/chiiki/
tochinomi/tochinomi.html/](http://www.tochigikenkyo.jp/chiiki/tochinomi/tochinomi.html/)

平成29年度那須塩原市社会福祉協議会

ボランティア活動振興事業補助金

助成団体 那須塩原市社会福祉協議会

対象団体 活動拠点が那須塩原市内にある
ボランティア活動を主目的とする
団体で、活動実績が2年以上
ある団体

対象事業 ボランティアが主体的に実施す
る事業等の活動

問合せ先 那須塩原市社会福祉協議会
ボランティアセンター
TEL 0287-73-0073

<http://www.ns-shakyou.jp/>

協力求む！緊急支援！！

随時募集！

ご家庭や職場に眠っている食品をご寄付ください！

「もったいない」食品から「ありがとう」の食品へ

食品の寄付「フードドライブ」

「フードドライブ」とは、フードバンクの活動の一つで、家庭や職場などで食料を集め生活困窮者や施設へ食料を提供するものです。困っている人のために役立てても良い食品はありませんか。あればフードバンクに食料を寄付してください。いただいた食品は生活困窮者や福祉施設などに配らせていただきます。

「フードバンク大田原」では、困窮者等への食品支援回数が増え、フードバンク食品が不足状態となっています。

◆食品は1年を通して集めています！

《寄付していただきたい食品》

○穀類（麺類、小麦等）、保存食品（缶詰、瓶詰等）、インスタント食品、レトルト食
品、調味料各種、食用油、飲料（ジュース、コーヒー、紅茶等）、ふりかけ、お茶漬
け、のり、ギフトパック（お歳暮、お中元等）

特にレトルト食品・インスタント食品（おかず）を希望！！

○注意事項・・・賞味期限が1ヶ月以上あるもの、未開封のもの

ご寄付いただける食品がございましたら、ボランティアセンターまたは社会福祉協議会の窓口でお預かりし、フードバンク大田原へお渡しさせていただきます。



～音ボラネット 10周年記念総会に参加～

さまざまな活動で視覚障害者の支援を続けている「全国音訳ボランティアネットワーク」の10周年記念第6回総会（6月4～5日、東京市ヶ谷）に出席した「のびる会」の松木代表に、様子や感想などを伺いました。以下要旨です。

メインテーマは～広がって、つながって、その先へ～。参加者約200名、毎回ですが北海道から沖縄までの会員が参加、盛りだくさんの講演や情報提供に、皆さん真剣に聞き入っていました。出席者はほとんどが女性ですが男性も毎年少しずつ増え今回は20人を超えていました。

初日、総会の後は、40年近く音声訳に携わっている磯野正典氏（EYEマーク・音声訳推進協議会理事長、金沢大学教授）が「情報化社会と視覚障害者について」。三田誠広氏（日本点字図書館理事、日本文芸家協会副理事長）が「日本語の難しさと音訳の未来」。神山忠氏（岐阜市特別支援教育主幹教諭）が「学習障害児の教育・情報保障」。翌日には、竹下亘氏（日本ライトハウス情報文化センター館長）が「サピエ図書館と情報提供サービスの将来」。安藤一博氏（国会図書館関西館障害者図書館係長）が「国会図書館の障害者サービスに関する取り組み」についてそれぞれ講演会を聞きました。すごい内容でとても勉強になりました。

初日には楊雪元氏（テノール歌手&笛奏者）の素晴らしい演奏も楽しみました。懇親会で隣になったスタッフの女性は、84才と聞きびっくり。音訳はしなくなったけど編集などで活動しているとのこと。感激しました。

『ITの発達は目覚ましいが、音訳は決して無くならない大切な活動』と、今後の皆さんの活動継続を祈念して終わりました。



NEW

健康長寿センター内に

「ボランティアコーナー」新設！

6月から、地域により近いボランティア支援の拠点として、社会福祉協議会本所（健康長寿センター内）にボランティアコーナーを設置しました。黒磯支所内にあるボランティアセンターと連携し、地域で活躍するボランティアさんを応援します。



ボランティアさん同士の打合せの場、情報交換の場などとしてぜひ、ご活用ください。

また、黒磯支所のボランティアセンターに行くのはちょっと遠いなと感じての方、ボランティアに興味がある方なども気軽に立ち寄りください。

収集活動報告

《空き缶のプルタブ収集活動の報告》

みなさまからいただいた空き缶のプルタブを次のとおり寄付しました。

【平成29年4月～6月分】

○今回集まった重量 13.5kg

※多くのみなさまにご協力いただき、ありがとうございます。

こちらで集められた空き缶のプルタブは、障害者福祉施設に寄付し、施設の活動に役立てられています。

《ペットボトルキャップ（エコキャップ）収集活動の報告》

みなさまからいただいたペットボトルキャップ（エコキャップ）を次のとおり寄付いたしました。

【平成29年4月～6月分】

○今回集まった個数 1,306kg 約562,440個

※ペットボトルキャップ（エコキャップ）収集運動につきましては、多くのみなさまにご協力いただき、ありがとうございます。

集められたペットボトルキャップは、回収業者によってリサイクル資源として売られ売却益の一部を『認定NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会』に寄付し、UNICEFと連携して世界各地の子どもたちへのワクチンとなっています。

ご協力ありがとうございました

ボランティア活動実績

5月	イベント	3件	16人	6月	イベント	4件	36人
	託児	1件	5人		託児	5件	28人
	その他	0件	0人		その他	0件	0人
	合計	4件	21人		合計	9件	64人

ボランティア登録数 6月末

団体	個人
64団体	80人



発行：社会福祉法人那須塩原市社会福祉協議会 ボランティアセンター

〒325-0042 那須塩原市桜町1-5 いきいきふれあいセンター1階

TEL・FAX 0287-73-0073

Eメール v.center@ns-shakyou.jp

開設時間 月～金 午前8時30分～午後5時15分

★メール、FAX、お電話で皆さまの感想や情報を寄せください。お待ちしています。